

おもな学校伝染病一覧表

もしかかったら…

学校をお休みして下さい

下の一覧表にあげた病気は学校伝染病といわれ、たとえ軽症でも登校できません！かかったら、学校に連絡し、医師の許可があるまで家庭で安静にして下さい。これは、法律で定められた「出席停止」で、欠席扱いにはなりません。

第1種学校伝染病・・・完治するまで登校できません。

エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、急性灰白髄炎（ポリオ）
ラッサ熱、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群(SARS コロナウイルスに限る)、鳥インフルエンザ（H5N1）

第2種学校伝染病

病 名	主な症状	感染経路	潜伏期	伝染可能期間	出席停止期間
インフルエンザ （鳥インフルエンザをH5N1除く）	高熱（38℃～40℃） 関節の痛み、全身倦怠感、 咳、鼻水、のどの痛み	飛沫 気道	1～3 日	発病後7日以内（主に5日まで）	発症後5日を経過し、かつ、解熱後2日（幼児は3日）を経過するまで
新型コロナウイルス感染症	喉の痛み、発熱（38度以上）、咳、痰、鼻水、頭痛、 全身倦怠感、息苦しさ	飛沫感染 エアゾル感染 接触感染	2～7 日		発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで
百日咳	コンコンという短い激しい咳が続く	飛沫 気道	1～2 週	発病後 4日～21日間	特有の咳が消失するまで
麻疹 （はしか）	発熱・咳・発疹・コプリック班という白い斑点	飛沫 気道	1～3 週	発疹の出る5日前から、でた後4日間	解熱した後3日を経過するまで
流行性耳下腺炎 （おたふくかぜ）	発熱・耳の前下部腫れと痛み（押すと痛む）	飛沫 気道	2～3 週	耳下腺のはれる前7日から腫れた後9日間	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現したのち5日を経過し、かつ全身状態が良好になるまで
風疹 （3日はしか）	38℃前後の発熱・ 発疹・耳の後ろ、首、 わきの下の腫れ	飛沫 気道	2～3 週	発疹の出る7日前から、でた後7日間	発疹が消失するまで
水痘 （水ぼうそう）	発疹⇒水疱⇒かさぶた・軽い発熱	飛沫 気道	2～3 週	発疹の出る1日前から、でた後6～7日	全ての発疹が痂皮化するまで
咽頭結膜熱 （プール熱）	38℃～40℃の発熱・のどの痛み・目やに・結膜の充血	気道・接触・粘膜汚染物	5～7 日	発病後2～3週	主要症状が消退した後2日を経過するまで
結核	全身倦怠感・食欲不振・体重減少・37℃前後の微熱が長期続く・咳（血痰を伴う）	飛沫 気道	1～2 ヶ月		病状により医師が伝染のおそれがないと認めるまで
髄膜炎菌性髄膜炎	発熱・頭痛・嘔吐症状が進行すると痙攣・意識障害	飛沫	2～5 日		病状により医師が伝染の恐れがないと認めるまで

第3種学校伝染病

病 名	主な症状	感染経路	潜伏期	伝染可能期間	出席停止期間
腸管出血性 大腸菌感染症 (O-157)	激しい腹痛・水溶性 の下痢・血便	経口	4～8 日		病状により学校医 その他の医師にお いて伝染のおそれ がないと認めるま で
流行性 角結膜炎	目の異物感・充血・ま ぶたの腫れ・目やに・ 瞳孔に点状の濁り	接触 汚染物 結膜	5～7 日	発症後2～3 週間	
急性 出血性結膜炎	目の激しい痛み・充 血・異物感・涙が出る	接触 汚染物 結膜	24時間 ～ 36時間	発症後5～7 日間	
細菌性赤痢	悪寒を伴う急激な発 熱	経口	12時間 ～ 1週間		
腸チフス パラチフス	階段状に上昇する発 熱・パラ発疹・便秘	経口	1～2 週間		
その他の感染症 感染性胃腸炎 マイコプラズマ 肺炎 溶連菌感染症等	医師の診断による				

病院から「診断書」をもらう必要はありません。
また、学校に提出する資料もありません。

**学校伝染病になりましたら、すみやかにスクリーンや電話連絡等で学校まで
ご連絡ください。他の児童に感染を広げないためにもご協力よろしくお願
いします。*インフルエンザは、下表をもとに判断して登校して下さい**

＜インフルエンザ出席停止期間早見表＞

	発症後5日経過	発症日	発症後1日目	2日目	3日目	4日目	5日目		
例 1	発症後1日目に 解熱した場合	発熱 出停	解熱0日 出停	解熱後1日 出停	解熱後2日 出停	発症後4日 出停	発症後5日 出停	登校可	
例 2	発症後2日目に 解熱した場合	発熱 ×	発熱 ×	解熱0日 ×	解熱後1日 ×	解熱後2日 ×	発症後5日 ×	○	
例 3	発症後3日目に 解熱した場合	発熱 ×	発熱 ×	発熱 ×	解熱0日 ×	解熱1日目 ×	解熱2日目 ×	2日過 ○	
例 4	発症後4日目に 解熱した場合	発熱 ×	発熱 ×	発熱 ×	発熱 ×	解熱0日 ×	解熱1日 ×	解熱2 ×	2日過 ○
例 5	発症後5日目に 解熱した場合	発熱 ×	発熱 ×	発熱 ×	発熱 ×	発熱 ×	解熱0日 ×	解1日 ×	解2日 ×

*その後は解熱した日によって出席停止日が順次延長されていく

